

マニフェスト（くまもと再生4カ年計画）の進捗状況について

本年4月の知事就任以来、大きな可能性を秘めた熊本を「躍動し、飛躍する県」へと導いていくため、全力で県政運営を進めて参りました。

この度、マニフェストに記載した内容についての取組状況ととりまとめましたので、ご報告いたします。

今後とも、「くまもとの夢」（「生まれてよかった、住んでよかった、これからもずっと住み続けたい」と思える熊本の実現）に向け、スピード感を持って取り組んで参ります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成20年12月

熊本県知事 蒲島郁夫

1 マニフェストの進捗状況（平成20年9月末現在）

- 「完了」4項目
 - ・月給100万円カット、「ドクターバンク」の立ち上げ、小児救急電話相談（#8000）の時間延長、くまもと未来会議（熊本県戦略会議）の設置
- 「実施中」73項目
 - ・「財政再建戦略」の策定、川辺川ダム問題に関する態度表明、水俣病問題の政治決着 など
- 「検討中」15項目
 - ・県民の皆さんに意見をいただく窓口の拡充、県組織の見直し、「ドクターヘリ」の導入 など
- 「実施せず（実施困難）」1項目
 - ・郵便局ネットワークの堅持

区 分		完了	実施	検討	実施せず	計
I	目覚めよ熊本 今すぐ取り組む緊急課題	1	17	5	0	23
1	行財政改革	1	15	3	0	19
2	川辺川ダム問題	0	1	0	0	1
3	水俣病問題	0	1	2	0	3
II	県民総参加で「一歩、前へ」	2	43	7	1	53
4	「稼げる」県	0	18	2	0	20
5	長寿を恐れない社会	0	2	0	0	2
6	教育者知事	0	4	0	0	4
7	「住みやすさ日本一」	2	19	5	1	27
III	くまもとの夢は実現できる	1	13	3	0	17
8	熊本市の政令市化推進	0	3	3	0	6
9	品格あるくまもと	0	6	0	0	6
10	道州制～州都を目指す	1	1	0	0	2
11	政治姿勢	0	3	0	0	3
合計		4	73	15	1	93

2 公表資料について

- マニフェストの進捗状況について、「蒲島郁夫ホームページ」（<http://www.geocities.jp/kabadream/kabamani.html>）に掲載しています。